

3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

1年生 自然発見プロジェクト「きせつとあそぼう」

1年生は、春にあさがおの種まきをして、成長の様子を楽しみにしながら、世話をしたり観察をしたりした。つぼみを数え、開花したことやたくさんの種が取れたことを喜び、あさがおの茎を使ったリースも作った。年長さんを迎える会には、あさがおの種を折り紙で作ったペンダントに入れてプレゼントをした。学習発表会では、「あきとなかよしになろう」というテーマで、秋の木の実や葉で作ったおもちゃや飾りを生かして、お店屋さん形式で発表した。他学年・保護者と交流し、「できた・わかった・もっとやってみたい」という充実感をもつことができた。

2年生 米泉の町紹介プロジェクト「どきどきわくわく 町たんけん」

家の近くのおすすめの場所を紹介し合った後、みんなで校区の町たんけんに出かけた。その際、西金沢駅の見学を行った。駅の施設やホームで列車の来る様子を見学した後、駅員さんにお話を伺い、質問に答えていただいた。その結果、駅には利用者の安全を守るための様々な工夫があることや、体の不自由な方や外国の方に対するきめ細かい配慮がされていることがわかった。

児童は、駅で働く人々の仕事や努力を知ることによって新しい発見をすると同時に、自分たちも利用者の一員として、ルールを守って駅を利用しようという意識を持つことができた。

3年生 伝統紹介プロジェクト「わくわく ドキドキ 金沢和菓子」

地域の和菓子工場に見学に行ったり、金沢の和菓子職人さんを招いて和菓子作りの体験をしたりした。金沢ではお茶や和菓子の文化が盛んなことや職人さんがお客さんのために技を磨いていることを学んだ。繊細で美しい和菓子は、原料にもこだわって、一つひとつ丁寧に作られていることを実感することができた。そして、この見学や体験で学んだことを他の学年の児童、保護者や地域の方々に楽しんでもらえるように、クイズ形式を取り入れるなど、グループごとに様々な方法で発信することができた。

また、地域のご年配の方々と交流会を行い、昔の生活の様子を聞いたり、昔から伝わる遊びを教わったりもした。

4年生 人のためにできること「目線を変えて、便利な工夫をみつけた！」

校区内にある「ゆうけあ相河」を訪問し、体が思うように動かないお年寄りの方々のために自分たちには何ができるのか考えた。2回の訪問を通してお年寄りの方々とふれあい、人のために何ができるかを考え、実行することができた。さらに、お年寄り以外にも体に不自由がある方々が便利に暮らすための工夫を調べた。見ることが不自由な方々、聞くことが不自由な方々、体を動かすことが不自由な方々など、それぞれのグループに別れ、他学年が分かるように言葉を選び、クイズなどを交えながら、楽しく発表することができた。

5年生 伏見川紹介プロジェクト「ちきゅうをまもるヒーローになろう」

伏見川の生き物やゴミの観察をもとに、生活と環境のつながりを考える学習を行った。伏見川にゴミが捨てられている様子から、川をきれいにしたいという願いをもち、そのために自分たちは何ができるかを考えるなど、日常生活と環境とのつながりについて考える姿が見られた。

さらに、地域の環境だけでなく、川と海・山のつながりから地球規模の環境問題に関心を持ち、地球温暖化、水質汚染、エネルギー問題、地盤沈下、砂漠化、絶滅危惧種、食糧問題や森林資源などについて調べ、学習発表会で地域の方や保護者に発表した。

6年生 金沢紹介プロジェクト「名所だよ！全員集合！」

金沢の名所や伝統・文化、偉人、歴史等を調べまとめた。調べる際は、児童一人一人の興味や疑問を大切にしながらグループを作り、遠足でのフィールドワークや、文献調査を行った。児童は、意欲的に調査活動に取り組むとともに、未来の金沢のよりよい姿について考えることができた。

11月の学習発表会では、1～5年生や保護者、地域の方々に調べたことを発信した。一人一人が調べたことを発表用資料にまとめ、相手意識をもって分かりやすく伝えることができた。また、一人一枚のパンフレットを作り、金沢の魅力を発信することができた。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）